

未来を担う海外子女 夏季日本研修先募集

海外で生活をする日本人中学・高校生（及び日本語補習校生）の、国際交流研修受け入れ先を募集しています。

地域社会との交流、職業体験やボランティア活動を通じて、コミュニケーション能力や日本文化への理解を深め、日本人としての教養や資質を高めることを目的としています。

日本での少子化や国際化が進むなか、海外子女の活躍は大いに期待されています。地域の国際交流と同時に、高度グローバル人材育成に参加してみませんか。

時期：6月下旬～7月中旬の間

期間：半日～2週間

参加者：米国で日本語補習校に通う12歳から18歳の男女

人数：1名～10名程

研修内容：地域の人々との交流、文化体験、職業体験
国際力を行かしたボランティア

費用：無料

*滞在先、それに伴う費用については別途相談

問い合わせ：日本語教育基金 infoLA@jevla.org

【日本国内】Doing bis 090-8070-1855



日本語教育基金 Japanese Education Foundation LAは、海外在住子女が将来有能なグローバル人材として活躍するための支援を行う非営利団体です。全ての海外在住子女への日本語教育を推進すると同時に、子女と企業をつなぎ、日本企業の活躍と、日本の国際力強化を目的としています。

Q&A

どのような参加者が対象ですか。

海外在住で、日本人学校もしくは日本語補習校で教育を受けている生徒で、夏休み短期間日本に滞在している中学・高校生です。もしくはそれに準ずる参加資格をJEFLAに認められた生徒です。

研修受け入れにより、どのようなメリットがありますか。

多くの研修参加者は生まれながら、言語だけでなく日本と海外両国の文化を理解する真の国際人です。違う角度から見る日本の魅力やアイデアなど、ユニークな反響が得られ、受け入れ側にとっても彼らと交流することで世界観を大きく広げることが出来るでしょう。

また、将来彼らがグローバル人材として大いに活躍することを考えると、この研修での経験がどれだけの成果をもたらすかは計りえません。

どのような研修を募集していますか。

海外で暮らす中高生が、将来日本と外国の架け橋として活躍するための経験が出来る研修です。例えば、英語や国際力を活かしたボランティア、観光ガイドやパンフレット制作のお手伝い、地域住民や学校での交流、季節の収穫等のお手伝い、地場産業、伝統工芸・文化に関する職業体験など。

参加者は日本語がわかりますか。

参加生徒は、日常の日本語でのコミュニケーションが可能です。筆記レベルは生徒それぞれですので、研修に読み書きが必要な場合はご相談ください。

宿泊先や食事も提供する必要がありますか。

2日以上研修の場合は、ご相談させていただきます。

制服や道具の準備について。

参加者は運動が出来る格好など、指定された基本的な服装で参加します。制服など特別な服装や道具が必要な場合は、受け入れ先で準備をお願いします。

天候により研修ができない可能性があります。

屋外での活動等、天候により出来ない可能性がある活動は、研修の代案を相談させていただきます。

スタッフは同行しますか。

JEFLAのスタッフが引率、常時同行します。

費用はかかりますか。

受け入れ費用は無料です。昼食代や宿泊費など参加者に必要な費用はご相談ください。

興味がありますが今までにこのような受け入れをした事はありません。

研修内容を相談しながら、中高生にふさわしいプログラムを考案させていただきますので、お気軽にご相談ください。

どのようなコロナ対策をしますか。

研修参加日の検温と体調確認を行います。マスクの着用を含めその他は、国の新型コロナウイルス感染症対策、受け入れ先の規則をもとに対応します。

研修プラン 一例

地域国際交流・観光事業研修 1～5日

地域コミュニティー・地域自治体による受け入れ

一日目：現地到着、地域観光、魅力発掘

二日目：地域観光、魅力発掘

三日目：学校など、地域の人々との交流会

四日目：地域産業や伝統工芸職業体験

五日目：外国人向け地域紹介、英語での観光ガイドの作成

社会科見学 半日～1日

- ・職業体験
- ・収穫体験
- ・工場見学
- ・文化遺産見学
- ・重要施設訪問
- ・芸術
- ・芸能鑑賞
- ・講演聴講

インターンシップ・職業訓練・ボランティア研修 1日～ (伝統工芸、地域産業、企業就業体験等)

一日目：現地到着、オリエンテーション

二日目以降：インターン研修

国際文化交流 1日～

学校、地域コミュニティー、スポーツクラブ等の団体への訪問と文化交流

学校体験入学 1日～

中学校・高等学校による受け入れ

短期体験入学、生徒同士の国際文化交流



研修受け入れ申し込み書

Eメール：infoLA@jefla.org

FAX：055-932-2301

企業・団体名	フリガナ（ ）
住所	
研修場所が異なる場合、研修実施住所【 】	
電話番号	
ウェブサイト	
担当者名	フリガナ（ ）
担当者Eメール	
担当者緊急連絡先	
* 実際の研修の日程の決定は後日となります。可能な日程をご記入ください。	
受け入れ希望日程	
期間	
人数	最低 名 最高 名
服装	靴：
参加者が用意する物	
昼食の準備	無し ・ 準備可能（参加者負担費用 ）
研修内容 要望など （2日以上の研修 の場合は裏面にも 詳細をご記入く ださい。）	
配布資料	有 ・ 無し
2日以上の研修は2ページ目 もご記入ください。	

研修受け入れ申し込み書

宿泊施設	無し ・ 有り
宿泊施設の有りの場合	
住所	
電話番号	
部屋タイプ	
宿泊先からの交通	
夕食の準備	無し ・ 準備可能 (参加者負担費用)
朝食の準備	無し ・ 準備可能 (参加者負担費用)
研修日程 2日目以降の内容 要望など	